

平成29年度

多治見市部課別課題一覧表

※ 下線部分については、平成28年度に追加された事項

企画部企画防災課

目 次

全庁共通 P.1

企画部 P.2

秘書広報課
企画防災課
人事課
情報課

総務部 P.4

総務課
財政課
税務課

福祉部 P.5

福祉課
高齢福祉課
子ども支援課

市民健康部 P.6

保険年金課
市民課
保健センター

経済部 P.7

産業観光課
企業誘致課
陶磁器意匠研究所

環境文化部 P.8

環境課
三の倉センター
大畠センター
笠原クリーンセンター
文化スポーツ課
くらし人権課

都市計画部 P.10

都市政策課
開発指導課
市街地整備課

建設部 P.11

道路河川課
用地課
緑化公園課
建築住宅課

水道部 P.12

水道課
下水道課
浄化センター
月見センター

会計課 P.13

会計課

議会事務局 P.14

議会事務局

監査・選挙管理委員会事務局 P.15

監査・選挙管理委員会事務局

教育委員会 P.16

教育総務課
文化財保護センター
大畠・共栄調理場・洗浄センター
教育推進課
教育研究所

消防本部 P.18

消防総務課
予防警防課
通信指令課
南・北・笠原消防署

全庁共通 重点一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|------|------------|---|--|--------|
| 全庁共通 | | ☆債権管理計画に基づき、収納率の向上と滞納額の削減に取り組む | <ul style="list-style-type: none"> ■引き続き「スピードと正確性」による市政運営。加えて、管理職は臨機応変な対応・行動を求める。 ■「平時の議論、有事の団結」 ■5S+S（節約）の徹底 ■年度単位で計画を策定するのではなく、年度前半で決定し、後半で準備するというペースで取り組むこと ■同乗者による安全確認など、交通安全の徹底を図ること。 ■年に1度、市有施設の安全点検を実施し、予算要求の際に漏れのないようにすること | |

企画部 楽活一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|---------|---|---|--|--------|
| 秘書広報課 | <ul style="list-style-type: none"> ●広報たじみの発行 ●ホームページによる情報発信 ●FM-PiPiでの市政情報放送 ●地区懇談会、パブリック・コメント手続など、市民が市政に参加する多様な機会の設定 ●市民主体の運営による市民討議会の実施 | | <ul style="list-style-type: none"> ■FM-PiPiの認知度向上 ■各課が情報収集したい項目について「元気な多治見をつくる市政アドバイザー」から情報提供していただける体制を構築 | |
| 企画防災課 | <ul style="list-style-type: none"> ●防災行政無線ネットワーク化 ●シティプロモーション ●避難行動要支援者情報の活用 ●浸水事前防災行動計画（タイムライン）の活用 ●防災倉庫設置、資器材の配備 ●自主防災組織への防災講話の実施 ●災害危険箇所調査 ●防災事業補助金（ブロック塀除去）の利用促進 ●民間企業及び他自治体との協定締結拡大 ●児童生徒に対する防災・防火教育 ●第7次総合計画の進行管理 ●第8次行革大綱の進行管理 ●マイナンバーカード利用検討 | <ul style="list-style-type: none"> ●職員提案の活発化 ●人口対策推進部署の設置 ●地域力向上推進部署の検討 ●状況等を見据えた組織の見直し ●市業務の民間委託の検討 ●公共施設管理室の体制強化及び営繕業務体制の方針決定 | <ul style="list-style-type: none"> ■総合福祉センター、サンホーム滝呂、ふれあいセンター姫、かさはら福祉センターについて、特命指定でなくてもいいのではないか検討すること。（企画防災課・福祉課） ■家具転倒防止事業の推進にあたっては、消防本部の協力により進めること。また、消防団が実動する方向で進めること。 ■屋ヶ台保育園を広域避難所に指定すること。 ■広域避難場所の指定、防災倉庫の設置について、地域貢献の観点から、商工会議所加盟の企業、金融機関等の社有地を提供していくよう協力要請することについて検討すること。まずは、現在の指定、設置箇所を地図にまとめること。 ■家具転倒防止講習会は、高齢者の多い地域に絞って民生委員などを活用したPRに努め、参加者の拡大を図ること。 ■移動系無線について平常時に有事の仕様に向けての使用方法等の徹底を図ること。特に技術系部署において無線を通常業務に取り入れること。 | |
| 公共施設管理室 | <ul style="list-style-type: none"> ●公共施設等総合管理計画 | <ul style="list-style-type: none"> ☆地域拠点施設の配置方針の策定 ☆余裕教室の転用による学校財産の有効活用 ☆計画的な施設の長寿命化の実施 ☆公共施設カルテの整備 ☆市有施設の予防修繕の基準策定 ☆市有施設の日常的な点検の徹底 | <ul style="list-style-type: none"> □公共施設管理の考え方（必要な施設維持のために他施設は統廃合していく等）について、総合計画基本計画に1事業加えることを検討すること。（公共施設管理室、企画防災課） | |

企画部 業務一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|-----|---|--|---|---------------------------------------|
| 人事課 | ●第4次定員適正化計画 ●人財育成基本計画 | ★職員の生産性の向上 ★職員の市民対応能力の向上 ●自己啓発の推進 ●再任用制度の運用の見直し ●昇格試験制度の見直し ●採用試験方法の見直し ●非常勤職員制度の見直し ●定員適正化計画（第5次）の策定 | ■年次有給休暇取得の向上 ■市が障がい者雇用をする際は、一つの仕事でも複数人でシェアし複数人を雇用できるように検討すること。（人事課・福祉課） ■府内各分野における内部講師を養成（再構築）すること。 ■5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を徹底すること。 ■緊張感をもって受講する研修メニューになるよう研修のあり方を見直すこと ■超過勤務の削減方策の検討 | |
| 情報課 | ●第3次多治見市情報化計画の推進 ●基幹系業務システムの更新・運用 ●内部情報系システムの運用 ●情報セキュリティ対策 ●職員用パソコン等情報機器の更新・維持 | | | *自治体情報セキュリティ強化対策事業の実施（セキュリティクラウドへの接続） |

総務部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次改革（市有施設） ★第8次改革（業務改革） ●第8次改革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|-----|--|--|---|--------------|
| 総務課 | ●市有地の有効活用（売却、貸付） ●公有財産管理システムの活用 ●本庁舎の建設場所・規模・機能の検討 | ☆市有地有効活用のための手法の検討 ☆未利用又は利用頻度の低い市有地の処分 ☆不動産業者を介した市有地の売却 ★5S+T（節約）の推進 ★市民に分かりやすい文書等への見直し ★文書送達業務の運用形態の見直し | | |
| 財政課 | ●中期財政計画の作成と公表 ●中期財政計画に基づく財政判断指標の公表 ●財政判断指標、財政向上指針の見直し ●使用料、手数料、負担金の見直し ●減免団体、減免割合の見直し ●補助金、交付金の見直し ●収納方法の多様化 ●徴収事務の強化 | ★補助金等の見直し ★地方公会計改革支援業務委託の縮小 ★使用料等の見直し ★新たな広告媒体やネーミングライツ事業の検討 | ■人件費を加えた事業費について検討 | *資金の調達に関する検討 |
| 税務課 | | | □地価鑑定委託業務においてより競争原理が働く方法を検討すること。 ■収納率の向上 | |

福祉部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|--------|--|--|--|---|
| 福祉課 | <ul style="list-style-type: none"> ●地域生活支援拠点等の整備 ●障がい者グループホーム設置に対する補助金交付 ●基幹相談支援センターの設置 ●障がい者就労施設等からの調達推進 ●地域福祉活動団体への支援 ●バリアフリー展の開催、バリアフリー適合証の普及 | ☆かさはら福祉センターの整理 | <p>■総合福祉センター、サンホーム滝呂、ふれあいセンター姫、かさはら福祉センターについて、特命指定でなくてもいいのではないか検討すること。（企画防災課・福祉課）</p> <p>■市が障がい者雇用をする際は、一つの仕事を複数人でシェアし複数人を雇用できるように検討すること。（福祉課・人事課）</p> <p>■市工業団地等への進出企業における障がい者の就労について経済部と福祉部で連携して取り組むこと。（産業観光課・企業誘致課・福祉課）</p> <p>■市内企業における授産品活用促進のため、経済部と福祉部で連携して取り組むこと。（福祉課、産業観光課）</p> | <p>* 地域福祉協議会への事業費支援に関する検討</p> |
| 高齢福祉課 | <ul style="list-style-type: none"> ●介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)や包括的支援事業等の地域支援事業を推進 ●地域包括ケアの拠点として地域包括支援センターの増設 ●高齢者世帯の見守り強化 ●成年後見制度の利用促進 ●事業者と協力して高齢者の就業機会を確保 | | <p>■地域力向上事業の他地区での展開としては、笠原が考えられる。この活動を継続させるための財政支援のあり方について検討すること。</p> <p>■元気な高齢者が他の高齢者を助けるようなシステムづくりについて、老人クラブに提案すること。</p> | <p>* 介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)の導入</p> <p>* 地域包括支援センターの増設</p> <p>* 孤立死ゼロ／虐待死ゼロネットワークの拡充</p> |
| 子ども支援課 | <ul style="list-style-type: none"> ●特別保育の実施 ●幼保のあり方を検討 ●私立幼稚園就園奨励事業補助金の交付 ●愛児幼稚園・精華小学校附属幼稚園の統合 ●老朽化した5つの保育園の整備計画の策定 ●駅北庁舎3階フロアを拠点とした子育て支援事業の実施 ●地域子育て支援拠点事業の実施 ●幼稚園・保育園事業の実施 ●児童館・児童センター事業の実施 ●親教育プログラム（Nobodys Perfect）の実施 ●親子ふれあい講座（ベビープログラム、親子ふれあい教室）の実施 ●ファミリー・サポート・センター事業の実施 ●子どもの貧困対策の推進 ●老朽化した児童館の整備計画の策定 ●発達支援センター整備方針の策定 ●男性の育児・家事力向上の講座の実施 ●大原区運営基金を活用し、大原児童館を複合施設として建て替え | ☆小泉保育園と北野保育園の統合 ☆発達支援センター「なかよし」と「ひまわり」の統合 ☆坂上児童館の機能統合 ☆本土児童館の機能統合 ●公立幼稚園・保育園の設置・運営の見直し | <p>■駅北親子ひろばスペースの夕方以降の活用を検討するとともに、近隣の本土児童館の今後の在り方について検討すること。</p> <p>■福祉部が、障がいのある子どもの乳幼児・幼稚園／保育園・小学校の3ステージの引継ぎの円滑化について中心的な役割を担うこと。まず、その旨府議に諮ること。</p> | <p>* 幼稚園統廃合、認定子ども園、民営化に関する検討</p> |

市民健康部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|--------|--|--|---|--|
| 保険年金課 | | | ■国民健康保険料の収納率高率維持に努めること | |
| 市民課 | | ★地区事務所体制の見直し | □段階的に地区事務所の開所時間を、平日午前中程度に短縮できないか検討すること。（市民課） | *駅北庁舎の窓口の総合化・休日開庁等の人員配置等について検証・見直し |
| 保健センター | <ul style="list-style-type: none"> ●公費助成の継続 ●県外医療機関利用者への助成継続 ●各健診を通して精度の高い乳幼児健診を維持するために安定した医師の確保 ●育児不安軽減を解消できるように子育てに関する団体やボランティア等との連携 ●階層別効果的な特定保健指導の実施 ●生活習慣病予防及び重症化予防対策のための医療機関との連携体制の推進 ●第2次たじみ健康ハッピープラン（平成25～34年度）に基づく健康づくり事業の推進及び進行管理 ●医療機器の整備・更新 ●政策的医療負担金の支払と評価 ●指定管理者評価委員会による事業評価 ●休日夜間医療体制の維持 | <p>☆旧保健センターの整理 ★予防接種事業の公費負担割合の見直し ★検診事業の公費負担割合の見直し</p> | <p>■TGK48プロジェクトによる医療費の削減も含めた効果の検証を行うこと。 ■市民病院のPRを積極的に行うこと。 ■保健師地区担当制3年間の活動を評価し、効果・課題に基づき、地区組織・団体、公民館活動等と連携した地域づくりの取組を推進する。 ■検診受診率のアップ ■地域医療体制について、指定管理者、医師会、県病院との連携強化を図る。</p> | <p>*市民の自主的な健康づくり活動を支援できる場づくりを検討 *指定管理者（市民病院）の事業評価</p> |

経済部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|----------|--|---|---|--|
| 産業観光課 | <ul style="list-style-type: none"> ●美濃焼ブランドイング研究会の支援 ●大消費地での見本市、展示会への出展を支援 ●国内、国外への販路開拓を支援 ●美濃焼を使おう条例に基づく美濃焼の普及支援 ●シェア工房等の支援 ●国際陶磁器フェスティバル美濃 ●「き」業展、企業お見合いの開催 ●起業支援センターの運営 ●TMOによる中心市街地活性化事業の支援 ●「東濃ぐるりん観光事業」を活用した広域観光連携 ●「美濃焼こみち事業」を活用した着地型観光の広域連携 ●観光資源を使った観光誘致と情報発信 ●地産地消を推進する事業支援 ●新規就農者及び営農組織等の育成支援 ●女性の継続雇用に向けた企業への周知活動 ●女性就労者向けのキャリアアップセミナー ●ジンチャレ等外部支援機関と連携した就活イベント | <p style="color: blue;">☆旧勤労青年ホーム（こけいざんの家）の解体</p> | <p style="color: blue;">□農産物直売所の需要等を見極め、出荷量を2割程度増やすべいか検討すること。</p> <p style="color: blue;">■商工会議所と連携し、女性や若年労働者の雇用環境整備を企業等に直接働きかけること。</p> <p style="color: blue;">■駅北ファームにおいて、ジョイフルとの連携を強化すること。</p> <p style="color: blue;">■観光協会の体制強化すること。</p> <p style="color: blue;">■JAと協力していわゆる水田三銃士の後継者の育成に取り組むこと。</p> <p style="color: blue;">■道の駅の整備可能性について検討する際には、防災拠点機能の付加や市内企業の製品展示などを視野に入れる。</p> <p style="color: blue;">□創造館の譲渡先をプロポーザル方式で公募し、決定すること</p> <p style="color: blue;">■国・県の補助メニューの情報を収集し、農業事業者に対して提供すること。</p> <p style="color: blue;">□美濃焼タイル施工補助制度の創設</p> <p style="color: blue;">□美濃和紙の活用</p> | <p>*新たな観光資源の活用</p> <p>*パフォーマー登録制度の検討</p> |
| 企業誘致課 | <ul style="list-style-type: none"> ●企業立地支援 ●進出企業への支援（アフターフォロー） ●事業所等設置奨励金の交付 ●雇用促進奨励金の交付 ●移住定住促進奨励金の交付 ●民間開発の誘導及び支援 ●長瀬テクノパーク整備 | | <p style="color: blue;">■長瀬テクノパークは、29年度で工事を行うこと。</p> <p style="color: blue;">■本市への進出企業に対し、ニーズに応じた支援策を速やかに提案できるよう準備しておくこと</p> <p style="color: blue;">■民間開発による企業誘致促進のため、適切な支援を行うこと</p> | |
| 陶磁器意匠研究所 | <ul style="list-style-type: none"> ●産業と文化の両面から美濃焼を活性化する人財育成 ●陶磁器製品の安全性確認のための依頼試験 ●陶磁器業界における製品開発等へのデザイン・技術面の支援 | | <p style="color: blue;">■学科課程に上絵付技術者による授業を加えること。</p> <p style="color: blue;">□意匠研ギャラリー、美濃焼ミュージアム、ギャラリーウォイス、モザイクタイルミュージアム及び文化財保護センターと連携すること</p> | |

環境文化部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|------------|--|---|--|---|
| 環境課 | <ul style="list-style-type: none"> ●環境基本計画進行管理 ●三者協議会の開催 ●独自の環境マネジメントシステムの運用 ●地球温暖化対策地域推進計画の実行と進行管理 ●地球温暖化対策実行計画の進行管理 ●市民、行政等の協働による環境教育、学習を推進する人財の育成と環境教育・環境学習の支援 ●まち美化推進協議会による事業実施 ●河川水の検査（水質、底質、ダイオキシン類） ●土壤の分析（ダイオキシン類、有害物質、重金属類） ●家庭ごみ・事業系ごみ発生の抑制・リサイクルの推進 ●ごみ処理費用に合った負担割合の検証 ●3センターの長期的なごみ処理方針の検討 ●三の倉センターの長期整備計画の検討・策定および大規模整備の実施 ●市営墓園補修工事 ●墓地需要調査 | <p>★太陽光発電システム普及促進事業補助の廃止</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■「たじみの自然展」を担えるような人財育成を行うこと。 ■実効的なコバエ対策を研究すること | <p>*市営墓地の適正管理と今後の墓地形態等の検討 *生ゴミの処理方法に関する検討</p> |
| 三の倉センター | | | <ul style="list-style-type: none"> ■3センターの長期的な整備方針の検討 | |
| 大畠センター | | | | |
| 笠原クリーンセンター | | | | |

環境文化部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|---------|---|--|--|------------------------------------|
| 文化スポーツ課 | <ul style="list-style-type: none"> ●ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ活動の支援 ●幼少期からの豊富なスポーツ体験の推進 ●学校施設の開放（グラウンド、体育館、武道場、テニスコート、フール） ●星ヶ台競技場の第2種公認の認定更新 ●星ヶ台運動公園全体整備計画の検討・作成 ●市民が主体となった芸術・文化活動の支援 ●多文化共生の推進 ●地域づくりのための生涯学習活動への支援 ●男性向け育児・料理講座など、女性の家事・育児の負担軽減につながる講座の開催 | <p>☆平和マレットゴルフ場の整理</p> <p>☆旧市之倉体育館の整理</p> <p>☆笠原中央公民館（アザレアホール）の機能縮小</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■星ヶ台競技場第2種公認継続改修工事に併せて多治見市輩出の優秀選手顕彰プレートを設置すること。 ■保健師地区担当制採用当初3年間（H26～28年度）の後半では、地区担当保健師の活動と公民館活動がともに連携した取組ができるようによること。（文化スポーツ課、保健センター） ■スポーツ指導者講習会後に、アンケート（評価及び翌年度の希望）を実施し、受講者の求める講演を実施できるようにすること。 ■ジュニアクラブ指導者について、体育協会登録者・未登録者ともに把握しリスト化しておくこと。 ■市立公民館が設置されてない校区における生涯学習活動を主体的に実施する団体の立上げについて検討すること。 ■星ヶ台運動公園全体の将来像を検討すること。（緑化公園課・文化スポーツ課） | <p>*第70回全国レクリエーション大会の支援／観光PR</p> |
| くらし人権課 | <ul style="list-style-type: none"> ●結婚相談所の開設及び運営 ●地域での見守り体制や自主防犯活動を支援 ●NPO法人設立補助金の活用を活用を促進 ●NPO法人の設立認証 ●まちづくり活動補助制度の活用促進 ●人権施策推進指針の普及及び推進 ●子どもの権利に関する推進計画の推進と検証 ●男女共同参画プランの総合的な推進と進捗状況の評価 | <p>●市民活動団体・NPOとの連携</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■防犯灯LED化事業について、補助期限を定めるとともにLED化の切替えが遅い地域については、地元議員・区長に直接切替えを進めよう依頼すること。 ■まちづくり補助金の補助対象者と情報交換し、必要なサポートをすること。 ■全ての審議会、委員会に女性メンバーを入れること。 ■NPO団体間の活動連携を促進する仕掛けづくりの方策を検討し、仕掛けづくりを担う人材を模索すること | <p>*NPO法人設立認可事務</p> <p>*結婚支援事業</p> |

都市計画部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|--------|---|---|---|--------|
| 都市政策課 | <ul style="list-style-type: none"> ●風景づくりアドバイザーによる相談窓口の開設 ●大規模建築物等の審査 ●景観サポーターの育成 ●屋外広告物の適正管理 ●都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（岐阜県都市計画区域マスタープラン）の原案作成準備 ●市町村の都市計画に関する基本的方針（多治見市都市計画マスタープラン）の定期見直し準備 ●都市計画基本図の作成 ●都市計画基礎調査の実施 ●立地適正化計画の策定 ●路線バスの利用促進等 ●交通結節点における連携強化 ●公共交通戦略等に基づき交通需要管理施策の検討及び実施 ●コミュニティバスのルート・ダイヤ等の検証と見直し ●地域内交通導入支援（あいのりタクシー補助等） ●空き家リフォームおよび取壊しに対する補助の実施 ●平成28年度版多治見都市計画道路網構想の推進 ●多治見市平和太平線整備基金の積み立て | | <ul style="list-style-type: none"> ■橋梁の点検などのメンテナンスを行うことができる人財育成を行うこと。（建設部・都市計画部・水道部） | |
| 開発指導課 | <ul style="list-style-type: none"> ●地籍調査 ●木造住宅耐震診断事業 ●建築物耐震診断費助成事業 ●木造住宅耐震補強工事費助成事業 ●狭い道路（市道）の後退部分の整備 | | | |
| 市街地整備課 | <ul style="list-style-type: none"> ●市街地再開発事業の支援 ●駅北区画整理事業の推進 ●駅北区画整理区域内の幹線道路の電線類（電力、通信）を地中化 ●組合施行土地区画整理事業の支援 | | <ul style="list-style-type: none"> ■区画整理地内の青空駐車場の地権者に対し、土地の高度利用等を促すよう取り組むこと。 | |

建設部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|-------|--|---|--|--|
| 道路河川課 | <ul style="list-style-type: none"> ●浸水対策事業 ●脇之島川改良事業 ●橋梁耐震化 ●ため池等整備事業 ●若松交差点改良事業 ●土合橋改良事業 ●市道改良事業 (市道010200・513600・521606・522406・613804・861316線他) ●岐阜県への道路整備促進の要望 ●道路施設点検 ●橋梁長寿命化事業 ●たじみロード・サポーターに対する支援 ●河川愛護団体に対する支援 ●自動車・歩行者分離整備事業 ●バリアフリー事業 ●交通安全の普及、啓発及び指導 | | <p style="color: blue;">★市道等埋設ガス管からの占用料徴収</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■橋梁の点検などのメンテナンスを行うことができる人財育成を行うこと。（建設部・都市計画部・水道部） ■ゾーン30の駅南地区への新たな展開 ■若松交差点のラウンドアバウト（環状交差点）による改良に向け、調査・研究を進めること。 ■土合橋の長寿命化は平成29年度に実施すること。 |
| 用地課 | <ul style="list-style-type: none"> ●浸水対策事業（観音寺川） ●市道314300線改良事業（高根・小名田線） ●若松町交差点改良事業 | | | |
| 緑化公園課 | <ul style="list-style-type: none"> ●公共施設の緑化 ●中心市街地緑化 ●保存樹・保護地区の保全 ●緑化団体支援 ●民有地緑化・生垣整備補助金 ●公園、児童遊園愛護会への支援 ●保健保安林の適正な管理 ●公園、児童遊園等の適正な施設内容、施設水準、施設配置の検討 ●（仮称）笠原記念公園（東）の整備 ●住吉区画整理地内公園（2号）の整備 | <p style="color: blue;">☆児童遊園の統廃合</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■公園遊具を更新する際に配色等に配慮すること。 ■里山の整備・管理について、土岐川グリーンベルト構想で行っている山以外でも、原材料を支給し、区や町内会や各種団体に参加を呼びかけて手入れをしてもらうこと。 ■星ヶ台運動公園全体の将来像を検討すること。（緑化公園課・文化スポーツ課） <p style="color: blue;">□くみ取りトイレの水洗化を考えること。 □潮見公園トイレの機能強化（タイル化）に当たって、デザインは笠井デザイン事務所に確認すること。</p> <p style="text-align: right;">*公園への健康遊具の設置検討</p> | |
| 建築住宅課 | <ul style="list-style-type: none"> ●民間賃貸住宅家賃補助 ●老朽化した市営住宅の集約 ●市営住宅の維持管理 ●高根団地内に集約化促進市営住宅を建設 | <p style="color: blue;">☆老朽化した市営住宅の集約化</p> | <p style="color: blue;">□五大プロジェクト建設事務局のノウハウを広げるため、集約化促進市営住宅など可能な限り建築物の設計を直営で行うこと。（建築住宅課、公共施設管理室）</p> | |

水道部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|--------|---|---|---|----------|
| 水道課 | ●脇之島送水ポンプ場更新事業 ●滝呂台受水池新設事業 ●重要管路耐震化 | ●水道部の再編 ★水道再開閉栓手数料の導入 ★水道検針業務の隔月実施 | ■橋梁の点検などのメンテナンスを行うことができる人財育成を行うこと。（建設部・都市計画部・水道部） | *長期収支の改善 |
| 下水道課 | ●公共下水道への接続促進 ●下水道未普及区域の解消 ●下水道管渠の長寿命化 ●管渠の耐震化 ●土岐川左岸ポンプ場新設工事・防災活動拠点整備 ●公共施設雨水貯留施設・個人設置雨水貯留施設費助成 ●マンホールポンプの長寿命化 ●下水処理場の耐震化 ●ポンプ場の耐震化 | | | *浸水対策の推進 |
| 浄化センター | ●処理場、ポンプ場の更新工事 ●処理場、ポンプ場の長寿命化対策 ●処理場、ポンプ場の維持修繕対策 ●マンホールポンプの長寿命化 ●下水処理場の耐震化 ●ポンプ場の耐震化 | | | |
| 月見センター | | | | |

会計課 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|-----|------------------------|---|--|--------|
| 会計課 | | | | |

議会事務局 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|-------|------------------------|---|--|--------|
| 議会事務局 | | | <ul style="list-style-type: none"> ■市議会委員会のネット中継を検討すること。 ■議事録を全文筆記から要点筆記とするよう、議会と引き続き協議すること。 | |

監査・選挙管理委員会 课题一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|-----------------|------------------------|---|--|-------------------|
| 監査委員・選挙管理委員会事務局 | | | | *投票所の変更・見直しについて調査 |

教育委員会 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|--------------------------|--|---|--|---|
| 教育総務課 | <ul style="list-style-type: none"> ●「早ね 早起き 朝ごはん」運動 ●学校給食地産地消事業 ●学校施設整備指針の策定 ●老朽化した学校の電気変電設備の更新 ●非構造部材の耐震化 ●小泉小学校の全面改築 ●学校ICT事業・校内LANシステムにかかる教育用・校務用PC等のICT環境機器の更新（ICT環境整備10箇年計画（H29初年度）） ●公共施設総合管理の視点からの調理場整備計画の見直し | <p>★奨学資金貸与事業を廃止し、給付型奨学金制度の導入検討</p> | <p>■小学校の洋式トイレ化の計画的な実施（学校施設整備指針の中で対応）</p> | <p>* 食のうながっぱプロジェクトの推進 * 給食費の悪質滞納者への法的手続き（支払督促）の実施 * 長期学校整備方針の検討</p> |
| 文化財保護センター | <ul style="list-style-type: none"> ●指定文化財の修理や保護事業の推進 ●民俗芸能等地域の伝統芸能等の保存継承 ●企画展示、文化財講演会、講座などの開催 ●指定文化財や埋蔵文化財の解説看板の設置 ●文化財等に関する書籍の発刊 ●優れた美濃の古陶器の収集保存、活用 ●窯業関係等の地域の歴史民俗資料の収集、保存活用 ●市史編纂の計画立案 | | | <p>* 旭ヶ丘新収蔵庫の活用方法の検討 * 古陶器収集方針の検討</p> |
| 大畠調理場 共栄調理場 洗浄センター | | | | |
| 教育推進課 | <ul style="list-style-type: none"> ●親育ち支援委員会・事務局会議の開催 ●親育ちモデル校区事業の推進 ●放課後児童クラブの実施、運営 ●青少年まちづくり市民会議を中心とした青少年健全育成活動の実施 ●中学校での30人程度学級編制の実施（全学年） ●学校運営協議会（コミュニティスクール）の指定と支援 ●地域ボランティアの活用（学習支援） ●スクールガードリーダーの配置（3人） ●学校教育活動充実推進事業 ●キヨウスタッフの配置と活用 ●インクルーシブ教育の推進 ●不登校児童生徒適応指導の実施 ●ほほえみ相談員の配置 ●ハイパーQUの実施と対応 ●スクールソーシャルワーカーの配置 | | <p>■要支援児が最良の教育を選択できるように、保護者へ関係医師から説明する機会を早期につくること。</p> | <p>* インクルーシブ教育の推進 * 教職員住宅の利用向上 * いじめの未然防止、早期発見・早期対応</p> |

教育委員会 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他 |
|-------|--|---|---|--|
| 教育研究所 | <ul style="list-style-type: none"> ●習慣向上プロジェクトたじみプランの推進 ●子どもの健康・体力づくりたじみプランの推進 ●英語教育の実施 ・全小学校（但し、笠原小学校は研究開発学校の指定を受け小学校1年生からの教科として実施） ・全中学校 ●土曜学習講座を実施 ●小学校社会科副読本「わたしたちの多治見市」を活用した授業の充実（社会科・総合的な学習の時間） ●教師塾参考書の発刊 ●教師塾セミナーの開催（毎年夏季に20講座ずつ） | | <p>■中学校の体育の教員が集まる機会に、多治見市の体力テストの結果の傾向を示し、弱い部分に対する対策を具体的に示すこと。</p> <p>■体力・体格5指標の測定を定期的に実施し、5年間で全国平均に達するよう取り組むこと。</p> | <p>*土曜学習の充実 *家庭の教育力向上に関する検討 *インクルーシブ教育の推進 *自尊感情調査（S-E調査）の実施及び活用</p> |

消防本部 課題一覧表

| 課名 | 1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画 | 2. 行政改革の推進 ☆第8次行革（市有施設） ★第8次行革（業務改革） ●第8次行革（組織・人財） | 3. 市長提案事項 □H28年度市長提案 ■H27年度以前からの継続事項 | 4. その他(部長引継等) |
|-----------------------|---|---|--|--|
| 消防総務課 | <ul style="list-style-type: none"> ●人員及び消防車両、消防拠点施設等の適正配備 ●消防団活性化計画の進捗管理（平成29年度中に計画を見直し、平成30年度～平成32年度の計画を作成） ●第65回岐阜県消防操法大会の開催 ●中央北分団の車庫併設詰所を整備 | ●消防本部の再編 | <ul style="list-style-type: none"> ■北署の改築位置等について、検討すること。 ■将来消防士を志望したくなるように、小学校の避難訓練に人員をやりくりしてはしご車等の出動を増やせるよう努めること。 | <ul style="list-style-type: none"> *市北部の消防体制の検討（7次総へ） *女性消防団員の教育訓練 *市職員の消防団への加入促進 |
| 予防警防課 | <ul style="list-style-type: none"> ●消防車両更新計画に基づく車両の更新 ●消防資器材の更新 ●耐震性防火水槽の設置 ●救急救命講習会を毎年10,000人に実施 ●119番通報時に適切な口頭指導（応急手当方法）を実施 ●AEDの更新整備 | ★街頭消火器設置事業の見直し | | <ul style="list-style-type: none"> *住警器の設置率向上 *AEDの屋外設置 *AEDの貸し出し推進 *救命処置指導隊の活動の拡大 |
| 通信指令課 | <ul style="list-style-type: none"> ●通信指令業務の共同運用についての調査研究 | | <ul style="list-style-type: none"> □共同化することが市民にとって現行よりどれだけサービス向上（人命、財産を守ること）になるのかをまとめておくこと。 □補助を得る方法、モデル事業にできないかを検討すること。 | |
| 南消防署 北消防署 笠原消防署 | | | | |